

第286回 番組審議会

1. 日 時 令和元年 10月 8日 (火) 12:00～
2. 場 所 メトロポリタン盛岡NEW WING 11F「マーキュリー」
3. 委 員 委員総数 7名
出席委員数 5名 (欠席委員数 2名)

○ 出席委員 (敬称略)

鈴木 厚人 (委員長)

近藤 一英 (副委員長)

—以下50音順—

石田 征広

佐々木 泰司

八木橋 伸之

○ 会社側出席者 (8名)

齋藤 秋水 (代表取締役社長)

小原 忍 (取締役副社長)

高嶋 昇 (常務取締役)

工藤 浩 (常務取締役)

一戸 俊行 (取締役報道制作局長)

君澤 温 (取締役総務局長)

梨木 祐亮 (編成業務局局次長)

高橋 一彦 (めんこいエンタープライズ制作部副部長)

○ 事務局 大場 薫

4. 議題 『オリンピックにさくら咲く！

～ホッケー女子日本代表 及川栞3つの覚悟～』

令和元年 9月11日(火) 19:00～20:00放送

5. 議事概要

今回は、9月11日午後7時から放送した『オリンピックにさくら咲く！～ホッケー女子日本代表 及川栞3つの覚悟～』を審議しました。議事の概要は以下の通りです。

●岩手めんこいテレビ編成業務局 梨木祐亮局次長からの説明

- ・この番組は岩手町出身のホッケー女子日本代表の及川栞選手に密着取材を行い、オリンピックへの苦悩と葛藤、支えてくれる家族や仲間、そしてホッケーへの情熱に迫りました。

●めんこいエンタープライズ制作部 高橋一彦副部長からの説明

- ・今回の番組は世界に挑戦する岩手出身のアスリートを応援し、来年開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運を高めるという意味合いもあります。そしてその中で岩手町出身の、世界で活躍するホッケー選手・及川栞選手を紹介させていただいた次第です。

●出席した委員からの意見

- ・映像がとても美しかった。
- ・及川栞さんのひとことひとことに感動した。その点からも人柄が手に取るようにわかるいい番組だった。

- ・過去のオリンピック映像などふんだんに使用して見応えがあった。
- ・新たな挑戦をしている及川さんに見ている側も共感してしまうようなパワーを感じることができた。
- ・グラウンドホッケーがどれだけハードなスポーツなのか説明して欲しかった。
- ・もう少し心の声を聞き出せたらより深みのある番組になったのではないか。
- ・これを機に他の県内出身スポーツ選手を紹介して欲しい。

●委員からの質問、意見に対する会社側からの回答

- ・ホッケーの競技説明や、オランダの地名等々説明があり苦慮しまして、構成も色々と考え仕上げた番組ですけれども、視点として足りなかったかなというところはありますので、今後また及川さん中心にグラウンドホッケーの番組を制作していく上で、今日本当にたくさんヒントをいただいたと思いましたので、次の番組では今回以上のものをまた作りたいと思います。

6. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置
特になし

7. 審議機関の答申意見概要を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

※令和元年10月9日（水） 産経新聞 東北版

※令和元年10月19日（土）午前4時42分から4時45分まで「めんこいテレビ番審りレポート」として放送

※据え置き書類を作成し、本社受付、各支社に備置き一般の人々が自由に閲覧できるようにした

9. その他の参考事項

特になし

次回は、令和元年11月12日(火)12時より3階「星雲東の間」にて開催予定です。